

北極大陸

ARCTIC CONTINENT

2015.MAR

無料
FREE

凌聖惠遊

弾射音

10

救助
キャノピー緊急開は
向う側

9R
9R
CONSOLE
CAUTION LIGHT CONTROL UNIT

← DANGER

INTAKE

JET

5R
5R
RUDDER PEDAL
CONTROL UNIT

42

6R
6R
CABIN
REFRIGERATION UNIT

死者の宴 栗林元
宇宙キッドの作り方 murbo

「免疫というところ、病気と闘う人体の
防衛機能ではありませんか」
と竜之介は聞いた。そして、
「これが風土病の一種であるうとは
私も思うのですが、

不死の宴

第九回
（二）
常闇の系譜
承前

むしろ免疫力を強くしてこの症状を
制御できるのではないでしょうか」と続けた。
「それは従来の考え方ですよ」と如月は答えた。
両角に、銃創の一部を指さして、
ここ標本ね、と指示しながら、

続きを読む

栗林元 Kuribayashi Hajime

戦え！宇宙キッドの作り方

murbo



続きを読む

第10回

ロボットミサイル/アイアンエイリアン宇宙版

凌聖愚遊

1

ひどい朝だった。

目がさめたとたん、頭がガンガンするわ、全身の関節がボキボキ鳴るわで、自分が生きていることすら疑いたくなつたほどだ。

頭蓋骨のなかにボウリングの玉をつめこまれたような気分だった。

まったく、やつてられねえ。

一週間ぶりに、おれは朝つばらから「女」することにした。

続きを読む



薔薇の刺青
栗林元

発売中!



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



パッチワールド

弾射音

発売中!



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>

凌聖愚遊

弾射音
Dan Shannon

ひどい朝だった。

目がさめたとたん、頭にガンガンするわ、全身の関節がボキボキ鳴るわで、自分が生きていることすら疑いたくなったほどだ。

頭蓋骨のなかにボウリングの玉をつめこまれたような気分だった。

まったく、やってられねえ。一週間ぶりに、おれは朝っぱらから「女」することにした。

いつもより化粧を入念にして、つけまつげもどっておきのをつけた。胸に貼る粘着式シリコンバストも大きめのやつだ。パンツルックなんて臆病なこともやめた。白のブラウスに、ピンクのタイトスカート。マニキュアもおもいっきり派手なやつをたっぷりと塗りこめた。ペディキュアまでしたんだぜ。すね毛はまだ伸びちゃいなかった。ストッキングは必要ない。おれはどうしてもそうしたかった。こんなに露出狂みたくなるのはひさしぶりだ。

おもいっきり細くて、おもいっきり高いハイヒールで仕上げ。女にしては少々背が高すぎるが、誰が見たって完璧な美女だ。

だが、おれの気分はいつこに晴れなかった。

おかしい。いつもなら、女装するとおれの気分は翼が生えたように浮かれちまつてのに。

しおらしく歩くのがかつたるくなつてしま、おれは駅まで大股で歩いていった。すれちがう奴らが、オジンやオバンやランドセルしよったガキどもまでおれを振り返りやがる。

蒸し暑い朝だった。梅雨のまつただなかに久しぶりに覗いた晴れ間で、アスファルトから立ちのぼる水分をたっぷり含んだ熱気に全身が包まれて、皮膚呼吸まで困難に陥りそうだ。

入念にした化粧が汗で浮きあがる。おれはヒールで地面を蹴りつけ、空を呪った。

これもみな、奈緒美のせいだ。何もかもうまくいかないうえに、あいつはおれの命より大切なクワトロ口をへたくそな運転で電柱にぶつけやがった。そのくせあの馬鹿は昨夜、平気な声で電話をかけてきやがるんだ。あしたは朝いちばんであたしの部屋に来てくれない？　ぬかせこのボケが。理由を聞いても笑ってごまかすだけ。どうせ秋物の新作が完成したんだろう。おれはそれを着てちゃらちゃら歩いてみせたり、いろんなポーズをとってみせるってわけだ。

おれはおまえの着せ替え人形じゃねえっての。

まあ、クワトロはきょういっぱいの辛抱なんだけどさ。明日には修理があがるんだ。明日は朝イチで修理屋へ行って、クワトロ引き取ったら、奈緒美なんかほっといて、そのままひとりどっか遠いところへ遊びに行つてやるからな。手あたりしたい女をナンパしてやるんだ。ざまみろ。

あ、おれはなんてセコいこと考えてるんだろ。ちくしょう、冴えねえなあまつたく。仕事もほぼ開店休業状態だし、やることといったら、デザイナーの卵の奈緒美が作った服のモデルだけ。これじゃ、体がなまってるまつてしようがねえ。ああ、思いつきりひと暴れしてえよ、まつたく。

地下鉄もひどかった。ちょうど朝のラッシュにかちあつちまつたんだ。ギューギュー詰めで息もできないくらいだった。男も女も、無差別におれにべったりくつきやがる。おれはまわりのやつ足の足を手あたりしだいに踏んづけたい衝動を抑えるのに必死だった。

尻に妙な感触があつた。ぬめぬめと気持ちの悪いやつだ。おれはとっさにうしろを振り返つた。

ドブネズミ色の背広着た中年のおっさんだった。

全身に悪寒が走つた。おれと目が合うと、そいつは脂ぎつた顔でニヤつきやがった。

ふてぶてしいジジイめ。

車両が減速する。駅が近づいてくる。おっさんは相変わらずおれの尻を撫でまわしている。おれはいきなりおっさんの手をつかんで捻り上げた。

ボキ、と音がした。

おっさんが悲鳴を上げる。

やべえ。どうやらおれは、おっさんの手指を折つてしまったらしい。

同時に、地下鉄が停車してドアが開いた。

とんずらに限る。おれはとっさに車外へ出てホームを改札目掛けて全速力で走り、エスカレーターを駆け上がった地上へ出た。

凌聖萬遊 続く

この物語はフィクションであり登場する地名・人名・企業名はすべて架空のものです。

戦え!宇宙キッド

の
作
り
方



murbo

第10回 ロボットミサイル アイアンエイリアン宇宙版



【アイアンエイリアン 5m】

アイアンエイリアンは隕石などから作られる。

大きさや武装などの性能は基なる隕石の状況に左右される。

特に武装については差が大きく、ミサイルランチャーから20mmマシンガンまでどのような武装になるか変形するまで分からない。

空間移動に特化するために、足に飛行機能を内蔵している。外見上は着陸用の石突からガススラスターストに変わっている。

【ロボットミサイル】

アイアンエイリアン 5m の片腕に四機、計 8 機搭載されている自立型ミサイル。元になった隕石に住み着いていたワームが、アイアンエイリアンに変身する際に同時に変身したと想像される。

機首にレーザーを装備し、ミサイルとしての機能よりもこれを使った作戦が多い。8 機あるがお互いが組織的に作戦を実行することは無く、互いの間合いを計算しながら個別に動作する。まれに見方を射撃することがある。



機首の目に見える部分は、レーダーでカメラによる画像認識ではない。機体全体に配置している姿勢制御用のバーニアはアイアンエイリアン 5m と同様にガスによるもの。

ミサイルとしての機能を発揮する場合は、レーザーランチャーモードから自爆モードに制御システムを切り替える。

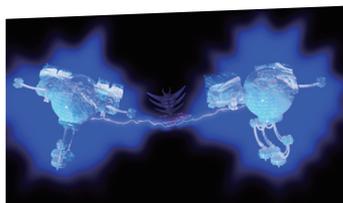
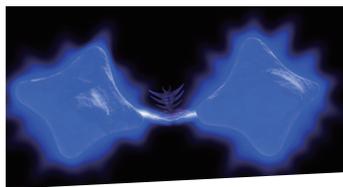




戦え!宇宙キッド 銀河パトロール

CHASE THE GOTH! SOS!2

レーザーガンで小惑星を破壊しながら追跡すると、ゴースはスローダウン、急旋回して円盤を展開した。モザイク状の光が積み上がり、ゴースの形が現れる。続いて円盤下部からあらゆる物を機械怪物に変身させるメタビーストビームを、迎りにあるアステロイド群に照射した。大小の小惑星群は瞬く間に機械怪物“アイアンエイリアン”に変身する。大きさによって二種類のサイズに変化し、大型の腕にはロボットミサイルを発射するミサイルランチャー、小型の腕にはガトリングガンを装備していた。宇宙キッドたちは戦闘モードに入り、20mm 光線銃で迎撃する。ロボットミサイルは、ミサイル自体が自立して内蔵する光線砲で攻撃してくる。宇宙キッドたちはアクロバティックな飛行で攻撃をかわしつつ、ロボットミサイルを撃墜しなければならぬのだ。小型エイリアンは密集して攻撃するため、一体撃墜すると誘爆し、迎りに破片が無数に散乱した。ロボットミ



サイルと格闘するグリユーのヴァルターが重力破壊砲で多数のロボットミサイル、アイアンエイリアンを一気に破壊する。その間を縫って宇宙キッドはゴースを追う。しかし、まだまだ行く手を阻むアイアンエイリアン群。数に押されて、宇宙キッドたちは防衛に翻弄されざるを得ない。囲まれるグリユー機。ついに左エンジンポッドを破壊され、目の前にいた大型アイアンエイリアンにコクピットを殴られ、撃墜されてしまう。

宇宙キッドも大型アイアンエイリアンたちに行く手を阻まれ、ゴースに接近することが出来ないまま。重力破壊砲の最後の一撃で敵勢を一掃し、ゴースを追い詰める。被弾したゴースは近くの惑星へ逃げるように降下していく。宇宙キッドもそれに続くが、残っていた小型アイアンエイリアンに後ろから上と右エンジンポッドを撃たれ、ゴースとは違う軌道で墜落していく。その惑星こそ地球であった。

【ア】

前回までのあらすじ

昭和十八年九月、陸軍登戸研究所諏訪入室に招聘された如月一心は、自分の呼ばれた「三号計画」が、ミシヤグチと呼ばれる縄文からの古代神に由来する超人兵の研究であることを知らされる。第一号被験者の死体の解剖で、如月はミシヤグチ（日本のヴァンパイア）は免疫反応ではないかと直感する。

栗林元
Kuribayashi Hajime

免疫とは病気との闘いではなく、自己と非自己を厳密に区別する機能だと考えられています」と答えた。

「自己と非自己？」

「火傷の治療で自分の皮膚

を移植するじゃないですか。

なぜ自分の皮膚なんでしょう

近藤の首は血が抜けて皮膚の白さが際だつていた。鼻から下の顎が骨から変形を始めていた。犬歯が延び容貌が犬のようになりかけている。

「こんな変形が起きるなんて」と如月はつぶやいた。

「希ではありますが、太古からこのようなことはあったのだと思います」と竜之介。

不死の宴

第八回
序(二)

常闇の系譜 承前

「免疫というと、病気と闘う人体の防衛

機能ではありませんか」と竜之介は聞いた。

そして、「これが風土病の一種であろうと

は私も思うのですが、むしろ免疫力を強

くしてこの症状を制御できるのではないで

しょうか」と続けた。

「それは従来の考え方ですよ」と如月は

答えた。両角に、銃創の一部を指さして、

ここ標本ね、と指示しながら、「現在では、

か」

「拒絶反応ですか」

「そうですね。臓器の移植が未だに一般化

しないのもそのせいですが、これも免疫反

応なんです。人間の体は、病原体どころ

か自分以外の人間の組織すら許さないんで

す」

如月は胴体の検分を終え、両角に指示を

して、トレイに載った首を持ってこさせた。

「記録とか伝聞があるのですか」

「昔から西日本には犬神憑きという言い

伝えがありましてね。憑き物として畏れら

れたり神として信仰されたりしています」

「竜之介さん、たしかミシヤグチ信仰は

東日本と言っていましたよね。この近藤と

いう上等兵は西日本の出身ではないです

か？」

「彼は四国の香川県出身です」

「この獣化という現象も免疫反応の一形態なのかもしれません。通常は吸血鬼になり、アレルギーのように一部の者は獣化するんです。日本列島の西と東では、このアレルギーの感受性に濃い淡いがあるのかもしれませんね」

「我々の記憶するより前に、ミシャグチの眷属が、日本列島の至る所にいた時代があったのかもしれませんね」

竜之介のその言葉を聞き、如月は思った。そのミシャグチの眷属を洩矢神として守り維持してきたのが守矢の一族なのかと。

限られた食事しかできず陽光の下では生きられぬ人々とは、どれだけ不死身であろうとも、通常の人間の庇護なくしては生き続けることは適わないはずだ。そうした庇護があつた上での不老不死なのだ。

謹厳な武道家のような竜之介、スポーツマンの様な快活な若者の公彦、澁刺とした美少女みどり、この三兄妹が背負う守矢という一族の底知れぬ歴史の長さに、如月は言いしれぬ恐ろしさを感じた。その恐ろしさは、ヴァンパイアの恐ろしさ以上のものであつた。

★

板張りの道場であつた。広さは百畳ほどで、南側全面が開け放つてある。東には小さな神棚がしつらえられているが、それ以外はなにもなく、掛け軸や扁額の類も一切なかつた。

北側の壁には、修練用の長短の木剣、長刀、双節根などの武器類が架かつていた。

南側は広い庭になつているが、その先に一尺二寸の的が見える。弓道の近的場なのである。的の後ろは安土が盛つてあるが、それ以外の先は森になつていて、その木々の間を抜けた初秋の風が道場をひんやりと冷ましていた。

諏訪神社上社近くの山中にある守矢氏の屋敷である。

その道場の中央で対峙する二人の姿があつた。空手道で使用する刺し子のない柔道着のような白い上下の道衣を着ている。帯は墨染めの黒だつた。ほっそりとしてやや小柄な方が守矢みどり、それより身長が高く肩幅が広い方が守矢公彦だつた。軍人の公彦は五分刈だが、短髪とはいえ髪を伸ばしているみどりの方は紺色の鉢巻きをき

りりと締めて前髪が額にかかるのを押さえていた。

二人は相手から目をそらさぬまま軽く頭を下げた。ただその視線は相手の一点を見つめるのではなく全体像をとらえている。決して一点に視線をとらわれず広く視野角を保つて左右の状況も把握する。これを赤口流体術では「八方目」と呼ぶ。

「行きますわよ」

みどりの凜とした声がそう告げると、公彦は、小さく微笑み、「来いっ」と言つて、左足から小さく半歩下がりがりながら、右手を拳の形に握り、上段から下段へ打ち払いの空受けをして右わき腹の上で五指を張つて右一字構えを取つた。その一挙動が風を切り裂いて衣が、ぱしつ、と音を立てた。

みどりは、床の上を滑るような動きで公彦との間合いを詰めた。左右どちらの足にも体重が偏らないスムーズな移動で、瞬時にどちらへも転換が可能な足さばきだ。突き間合いに入ると同時に、「はっ」という気合いとともに、右前の順突きで公彦の顔面に拳を放つた。公彦はスウエイで軽く首をそらす。みどりは拳を引き戻し相手の左わき腹に右すねの回し蹴りを出した。

公彦は左足を右前に運びながら体を左にひねり、両腕でみどりの蹴りを受け流し、同時にその勢いで右足をひらめかせて、みどりの上段にしなるような回し蹴りを出した。

みどりは流された右の蹴り足を素早く胸前に引き寄せ腹部を守り、両手は上段で交差させて公彦の蹴りを受け止めると上げた右足を降ろす勢いで公彦の上段蹴りの軸足になった左足を薙いだ。

公彦は背から床に落ちる。巧みに受け身で勢いを殺しているので床に落ちても音がしない。両足が反動を付けて回転すると、まるでボールが弾むかのように起きあがり、片膝立ちの伏虎構えで、みどりに対峙した。

以上の攻防が一秒程度の一呼吸の間に交わされたのだ。

公彦はゆっくりと立ち上がると残心を解いた。みどりも右前の中段構えを解くと視線をそらさずに静かに礼をした。

「感心したよ」と公彦。

「どこが？」とみどりの声はうれしそうだ。

「工夫だ」

「工夫？」

「おまえは速い。だが軽い。その軽さを補うのが、相手の体重や動きを利用する戦い方で、それが実に巧い」

みどりは、照れくさそうに微笑んだ。

「おまえには天分がある。平和なご時勢なら武道の世界で頂点に行けるのになあ」

「薙刀以外の武道やつてる女子は私ぐらいだよ」と言ってみどりは笑った。

「それにもともと私たちは表には出られない」と言った。

「兄さんがミシヤグチの眷属になったら、もう私では太刀打ちできなくなる。私たちの役割は彼らを守ることだけど、覚醒時の彼らと戦ったら勝てる人間はいないもの」

公彦は苦笑いしながら、「守矢の子がヴァンパイアになるのは、大勢のヴァンパイア兵を率いるときだけだ。戦国時代でも滅多になかった。もともとミシヤグチの眷属は残置諜報・後方攪乱などが仕事だよ」と言った。

しかし、ふと表情を曇らせると、「ただ、風向きは変わるかもしれないな」と言った。屋前に、分室で如月に見せたフィルムを思い出したのだ。

あのフィルムの中では、姫巫女・美沙と四人の武道家が戦っている。あのフィルムを見た登戸研救所の担当将官がいたく感銘を受け、「ミ号兵士の一旅団あらば聖戦は必勝なり」と言ったらいいのだ。部外者の如月一心を招聘できたのも、石井少将から宮内省に圧力があつたと聞いた。

不死の宴 続く

この物語はフィクションであり登場する地名・人名・企業名はすべて架空のものである。

編集後記

栗林 元／編集お疲れさまでした。

栗林 元／「不死の宴」ですけど、連載八回目でしょうか勢いついてきました。

また調べていくうちに使えそうな情報が見つかるですよ。今回は、昭和30年の春に登戸研究所の生物兵器戦の研究部門が諏訪と目と鼻の先にある伊那に疎開していることがわかりまして、これ物語の中で使おうと思っています。

munbo／こういった生物兵器というのは主にどんなものだったんでしょう？細菌のようなものか？

栗林 元／日本が研究していたのは細菌でしょうね。いろいろ言われていますが敵が研究していたら、防衛上も研究せざるを得ないのなところがあったでしょう。また、戦場での「防疫」研究が一番だったと思います。

munbo／あ、やっぱり。漫画やアニメで生物兵器だと動物や珍妙なクリチャーが登場するの、それは別物だろうと思ってたんですよ。

栗林 元／文中に出てくる石井軍医少将ってのはあの七三一部隊の人ですが、あの部隊に黒い

わさが立ったのも推測で書いてみたいですね。

今回、筆の運びが速かったのは、格闘シーンがあったからってのもありますね。書いてて楽しかった。

munbo／ああいう外部に情報の出ない組織は噂ばかりになりそう。

物語はテンポがいいと読みやすいですね。

栗林 元／今回は、如月と美沙が初めて出会うシーンがあるので、今からどうしようかと楽しく悩んでいます。

munbo／まとめて読むと違う印象になると思うんですけど、長編で連載だと物語の進行がゆっくりに思えてしまうので、少しでも動きがあると大きく変化があるように思えます。

栗林 元／連載の割には、一回の分量が少ないせいかもしれません。これは私の執筆体力のせいもありますが、本当は、今の二回分ぐらいの分量で一回だといいのだろうなと思います。一チャプターを二回で終えるぐらいかな。今は四回かかっている。

munbo／月刊ペースなのでこの辺りは仕方ないかなと思ってます。今は月刊は小説誌くらいで、週刊誌やネットの情報更新に慣れきっているから。

栗林 元／でも、定期的に書くってのは大切ですね。小説指南の方もそうですけど、習慣になると執筆体力がついてきます。鬱でへるへるだったときは書くどころか読むこともできなかったからなあ。

munbo／一応、自分もある程度先まで簡単な構想は作ったんです。続けて書いているときはそれなりに出来るものですね。実際作るのは手間ですが。

munbo／一応、自分もある程度先まで簡単な構想は作ったんです。続けて書いているときはそれなりに出来るものですね。実際作るのは手間ですが。

栗林 元／当初予想しなかった化学反応が起きるのが楽しいです。私の場合、何気なく書いた守矢みどりってキャラクターが、メインキャラクターの一人であることがわかりました。しかも、絶対に彼女は女性でなければならぬということまでわかり、俺って天才かよ。

munbo／書いているうちに出てくるアイデアもありません。

栗林 元／それこそが面白い！

munbo／そうですね。

栗林 元／ありがとうございます。

munbo／とりあえず、僕は次号がやばいですよ(笑)

パッチワールド

人格シミュレーションとなった村田は独自の理論を実証するため、恒星間宇宙船を乗り取りヒアデス星団で実験を再開する。地球を破壊した謎の結晶体による地球再生の可能性を突き止める。……クリス・ボイスの名作『キャッチワールド』へのオマージュ。第一回 SF 新人賞候補作を加筆。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00O5WSU7E>



クラフトロン 弾射音短編集 SF 編

「クラフトロン」…夫のテリーは旅先の地球で他の観光客もともととも消息を絶ち、私は軍人として捜索を命じられる。変異に地球は飲み込まれ、私はついにテリーの真実を知る……。他三篇。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MP4I8JE>



今度、死ぬことになった 弾射音短編集 ミステリ編

「今度、死ぬことになった」…私は大学時代の友人から、「今度、死ぬことになった」という文面の手紙を受け取る。そして死んだ。彼は恨みを持つ女のマンションに爆弾を仕掛けたと遺言を残す。……他二篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MOZXM22>



理由なき朝食 弾射音ショートショート集 Vol.1

夜中の三時、ママはぼくをいきなり起こす。真顔で朝食を食べなさいと言うのだ。パパとお姉ちゃんはパニックだ。そのうちに、みんなは泣きながら真夜中の朝食を始める……。他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MUQJGT8>



ぱおにゃん？ 弾射音ショートショート集 Vol.2

暇だったので、象と猫のハイブリッドを作ってしまった。巨大な象猫は元気に「ぱおにゃん！」と鳴く。妻は今すぐ捨ててきなさいと言う。ぼくはいったいどうしたらいいのだろうか？……他 24 編

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MW4ZC78>



デイズ・オヴ・ホミサイド

殺人者が犯罪ではない近未来。簡単に殺し合う人々。加藤芳雄はある日、吉田美枝子を地下鉄内で殺す。政府のコンピューター内に蘇った吉田美枝子は、逆に芳雄を殺そうと反撃に打って出る。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKDQSLA>



彼女の手の中のバービー

彼女はいきなり僕の顔に化粧をした。僕は彼女の手で、どんどん女になっていく――美人女子大生と女装少年の、奇妙な愛のかたち。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00GWY6ISQ>



レイルウェイ、ターミナル、そして故郷へ

僕は栢桶職人。ある日、大変なことに気づいてしまう。いどうるが手許にないのだ。人は、いどうるなしでは人は生きていけない。僕は、いどうるを取り戻すため、故郷へ向かって旅を始める。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00MKCJPR0>



栗林元既刊本

薔薇の刺青（タトゥー） / 自転車の夏

日本人と結婚して永住権を手にしたマリアンは、どこへ消えたのか。昭和六十年の名古屋市を舞台に、外人タレントプロダクション、偽装結婚、など、裏社会を描いたハードボイルド作品。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00RQ5LMQ8>



神様の立候補 / ヒーローで行こう！

西本は広告会社の営業。彼に下された使命は、新聞用選挙広告を法定回数五回分を全て東海新聞の扱いで獲得すること。ところがその候補者は、「龍神様のお告げで立候補を決意した」というお婆あちゃんだったのだ。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00IB9F4OE>



1988 獣の歌 / 他 1 編

気がつくと、「獣」は新生児の心の中にいた。今まさに殺されようという瞬間だった。間一髪、肉体から抜け出した獣は、少女の心に飛び込んでいた。しかし無理な跳躍で、多くの記憶を喪失してしまう。他 1 篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00KK5I61U>



盂蘭盆会●●●参り（うらぼんえふせじまいり） 他 2 編

18 歳を目前にした仁は「明日のお参りにはお前も来なさい」と、父から告げられる。話によれば長男は兄弟の中でも比較的早く「お参り」に連れていかれるのだという。果たしてそのお参りとはどのようなものなのか。他 2 篇

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00NCD05MK>



murbo 既刊本

宇宙キッド 怪獣図鑑 魔人ゴース編

架空の連続 TV アニメーションである、宇宙キッドに登場する敵怪獣などをカード風のレイアウトで紹介する図鑑。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00EM4ST80>



宇宙キッド 怪獣図鑑 ドーモル団編

架空の TV アニメ、宇宙キッドに登場する敵怪獣のカード風のデザインで紹介する図鑑。第二巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00F0CFGVQ>



戦え！宇宙キッド 怪獣図鑑 超電子頭脳ズレイノウン編

架空の TV アニメ、宇宙キッドの敵メカ怪獣をカード風で紹介した図鑑。第三巻

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00HRW3ELG>



一枠 55mm x 55mm。
一回料金 1,000 円
年契約 10,000 円
240dpi 以上の解像度、
cmyk モードの
psd フォーマットのみ受付けて
います。
詳細と受付は
denpub@1001sec.com へ。

